

資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
5月16日（木）	県立近代美術館	088-668-1088	友井、宮崎、森

問い合わせ先は、末尾もご覧ください。

文化の森総合公園開園プレ30周年 徳島新聞創刊75周年記念

## 「美人画の雪月花—四季とくらし

### 培広庵コレクションを中心に」展の開催について

- 
- 日本の伝統的な絵画のモチーフのひとつ「美人画」の展覧会。
  - 国内屈指の近代美人画コレクションとして知られる「培広庵コレクション」に、当館の所蔵作品等を加えて展示。
  - 「美人画」が最も輝きを放った大正・昭和初期を中心に、鏑木清方、上村松園、伊東深水、北野恒富、紺谷光俊らの作品を、四季、芸事や踊り、物語などの切り口でご紹介。
  - お鯉さんがモデルとなったとされる北野恒富の〈阿波踊〉(徳島市立徳島城博物館蔵)も特別に出品。
  - 文化の祭典でもある「東京2020オリンピック・パラリンピック」を1年後に控え、その気運を高めるために「日本文化の発信」を目指して企画。
- 

#### 1 概要

日本の伝統的な絵画のモチーフのひとつ「美人画」の世界を、国内屈指の近代美人画コレクションとして知られる「培広庵コレクション」に、当館の所蔵作品等を加えて展覧します。「美人画」が最も輝きを放った大正、昭和初期を中心に、優美な作品で美人画をリードした東の鏑木清方、西の上村松園をはじめ、伊東深水、北野恒富、紺谷光俊らの作品を、四季、芸事や踊り、物語・歴史などの切り口でご紹介します。

2 会期：令和元年7月20日（土）～ 9月1日（日）

3 会場：徳島県立近代美術館

4 主催：培広庵コレクション展実行委員会、徳島県教育委員会、徳島新聞社

5 後援：四国放送、エフエム徳島

協賛：日亜化学工業株式会社

6 開館時間：午前9時30分から午後5時まで

7 休館日：月曜日

\*徳島市阿波踊り期間（8月12日〔月・祝〕から15日〔木〕）は開館します。

8 観覧料：一般1,000（800）円 高校生500（400）円

\*（ ）内は前売り、団体（20名以上）等の場合／身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は無料／小・中学生及び未就学児は無料／和装（着物、浴衣、阿波踊り衣装など）の方は前売料金／当展の観覧料で所蔵作品展もご覧いただけます。

※前売り券は、文化の森ミュージアムショップ、小山助学館、附家（つきや）全店、平惣全店、宮脇書店鴨島店、エアトラベル徳島、徳島新聞社事業部で販売します。（徳島新聞各新聞販売店でも取り次ぎします）

## 9 内容

### 「四季－春夏秋冬」

春は散る花のもとで、夏は浴衣姿で涼をとり、秋には野に遊び、冬の雪景色にたたずむ女性たち。鏗木清方、上村松園、伊東深水、菊池契月らの作品を通じて、四季折々にうつりかわる風情のなかの日本女性の美しさをご覧ください。

### 「芸事・踊り」

美人画の中には、舞妓や芸妓を描いた作品が多数あります。優雅さや気品の中に秘められた女性の情熱や色気、美しさをご堪能ください。また、阿波踊りを描いた作品(北野恒富)も展示します。

### 「個性的な表現へー人間を見つめる」

美人画が最盛期となった大正から昭和初期は、個性的な表現が広がった時期でもありました。大正デカダンス(退廃的、耽美的)とも言われます。甲斐庄楠音、岡本神草、谷角日沙春ら、女性を人間としてリアルにとらえた表現をご覧ください。

### 「物語・歴史など」

物語や歴史などに着想した画題の作品のなかにも美人画といえる作品が多数見られます。『平家物語』、『太平記』、『好色五人女』などの文学作品や、浄瑠璃、謡曲、和歌、俳句に想を得た作品をご紹介します。

## 10 関連事業

### スペシャルトーク 「北野恒富の〈阿波踊〉をめぐって」

阿波踊りが描かれた名品をじっくりと味わう講座です。

講師：小川裕久(徳島市立徳島城博物館係長・学芸員)

2019年7月27日(土) 14時-15時30分

美術館講座室、展覧会場／申込不要／観覧券が必要です。

### スペシャルトーク 「美人画にみる きもの」

美人画に描かれた「きもの」に注目したおはなしです。

講師：内山琴子([公社]全日本きものコンサルタント協会正会員、装道礼法きもの学院認可 内山礼法きもの学院主宰)

2019年8月4日(日) 14時-15時

展覧会場／申込不要／観覧券が必要です。＊手話通訳があります。

### 消しゴムはんこ体験講座「きものの文様でオリジナルコースターを作ろう」

講師：消っしーほりえ(消しゴムはんこ作家)

2019年7月28日(日) 午前の部：10時30分-12時 午後の部：13時30分-15時

＊午前・午後は同じ内容です。

会場：アトリエ／定員：各回10名／対象：高校生以上(刃物を使うので小さい子どもの同伴は出来ません)／参加費1,500円／要申込

○応募方法：往復はがきに、①消しゴムはんこ体験講座／②午前または午後／③参加希望者全員の氏名・年齢／④住所／⑤電話番号を記入。返信用はがきの住所・氏名も記入のうえ、徳島県立近代美術館「消しゴムはんこ体験講座」係まで。  
締め切り：7月10日 ＊応募多数の時は抽選。

学芸員の見どころ解説

2019年7月21日（日）、8月12日（月・振）、25日（日） いずれも14時～15時  
展覧会場／申込不要／観覧券が必要です。

こども鑑賞クラブ「美人画」

2019年8月3日[土] 14時～14時45分

2階ロビーに集合／対象：小学生／申込不要／参加無料（保護者同伴可。観覧券が必要）

ワークスペース「ぬりえであそぼう きものの文様（もんよう）」

きものの文様の「ぬりえ」を楽しむスペースです。開催期間中、随時ご利用ください。

2階美術館ロビー／観覧料が必要です。

○お問い合わせ

徳島県立近代美術館 TEL.088-668-1088

徳島新聞社事業部（平日9時半～17時半）TEL.088-655-7331

※ 画像提供については、お問い合わせください。